記者発表資料

# 平成21年度
# 釜石港湾事務所の事業概要

平成21年3月31日

国土交通省　東北地方整備局

釜石港湾事務所

＜発表記者会＞岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、
大船渡記者クラブ、久慈地区報道関係各社

（問合せ先）
国土交通省　東北地方整備局　釜石港湾事務所
岩手県釜石市港町二丁目7番27号
TEL　0193－22－9118
FAX　0193－22－4651
企画調整課長　　渡部　秀幸

# 平成21年度　予算のポイント

〔強い東北の創造〕

●物流の効率化を図り産業競争力を強化するため、“大船渡港”において多目的国際ターミナルの整備を推進します。

〔安全で安心できる地域づくり〕

●恒久的な津波対策と港内の荷役稼働率向上のため、“久慈港”において、湾口防波堤の整備を推進します。

〔美しい東北の実現〕

●東北の豊かさを実感できる交流拠点等の形成と航行船舶の安全を確保するため、“宮古港”において、防波堤の整備を推進します。

平成21年度【事業費】

| 港名 | 平成21年度（百万円） | 備　　考 |
|---|---|---|
| 久慈港 | 2,797 | 【湾口地区　防波堤】 |
| 宮古港 | 340 | 【竜神崎地区　防波堤】 |
| 大船渡港 | 60 | 【永浜地区　岸壁（－13m）】 |
| 合計 | 3,197 | |

港別実施概要

○久慈港　　湾口防波堤の延伸を実施
○宮古港　　防波堤延伸のための地盤改良を実施
○大船渡港　岸壁本体の挙動観測・解析（継続調査）

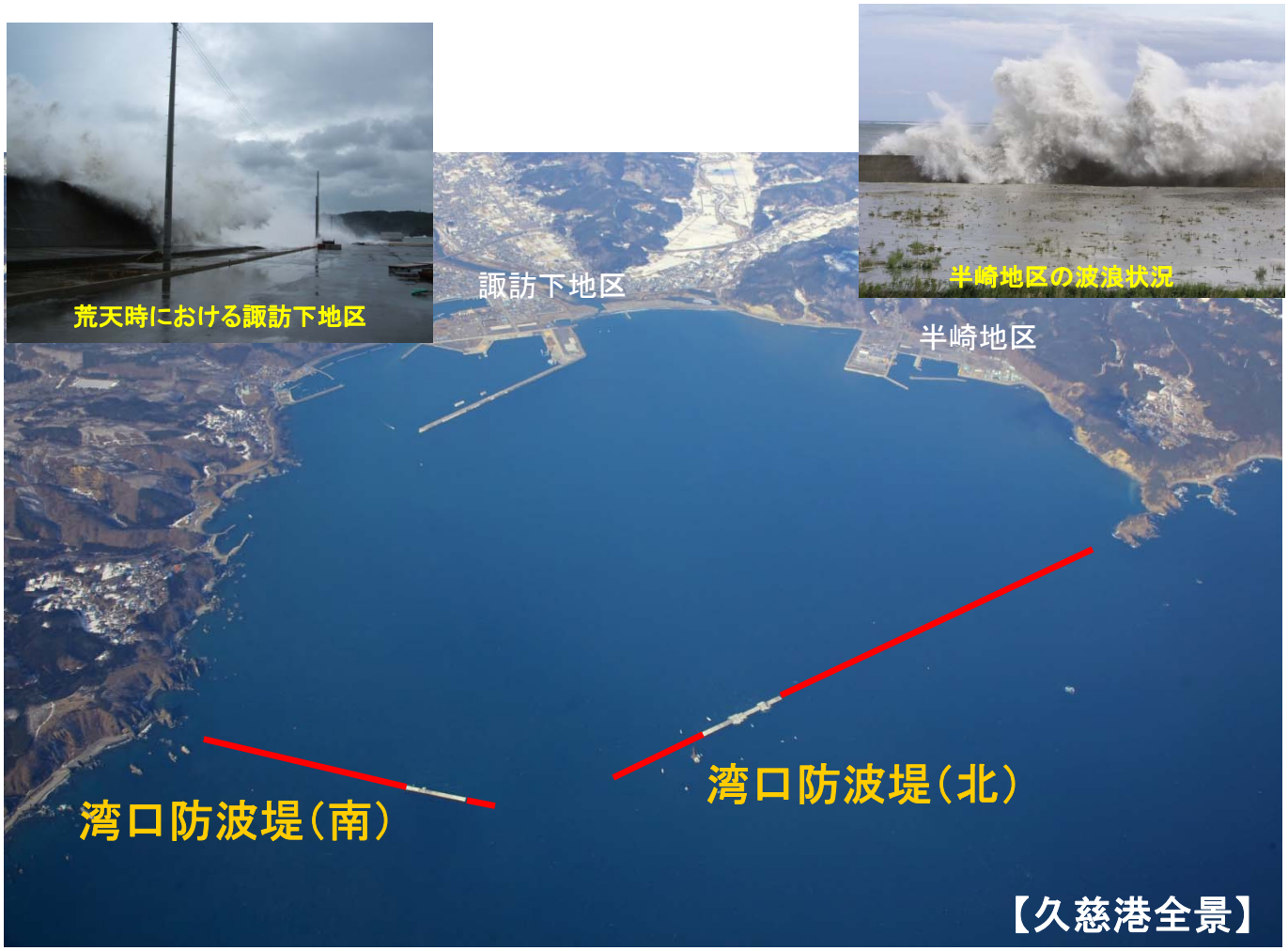
主な施設

# 久慈港湾口地区防波堤整備

## ☆概　要

久慈沿岸は地理的、地形的に津波被害を受けやすい状況にあり、過去幾度となく多くの人命、財産が失われているため、１日も早い恒久的な津波対策が求められています。このため平成2年度から湾口地区に防波堤の建設が進められています。防波堤を整備することにより明治三陸級津波の来襲時においても防潮堤より低い水位に減衰することができ、更には港湾整備に必要な静穏海域を確保することができます。

平成21年度は引き続き防波堤を延伸します。




## ☆整備効果

〇津波災害からの生命・財産等の防護
〇港内静穏度の向上による安全な岸壁荷役
〇荒天時における船舶の避泊水域の確保
〇静穏海域の創出
・地場資源の活用　・快適な親水空間の確保　・産業振興による雇用創出